

えびな・九条の会

会報92号
事務局
〒243-0426
海老名市門沢橋2-16-1
TEL/FAX 046(238)0832

現在の会員数
226名
14年国会請願署名数
250筆
カンパ同時受付
14年度累計
32人 59,742円
郵便振込先
(記号番号:
00200-4 60906
加入者 えびな・
九条の会)

7/18 駅頭宣伝
16:00~17:00
参加者7名(世話人外
1名) 獲得署名23筆
配布会報150部
カンパ 6000円(2人)

カンパ御礼のしるしを
心からお礼申し上げます。
(敬称略)
工藤 圭子
山村 穂子
間瀬 晴代

シンポ 「安倍政権と日本 社会の行方」報告

この会報の6月・90号に
案内が掲載された標記の
神奈川憲法アカデミア・
シンポに参加した。

08年創立の神奈川憲法
アカデミアは、神奈川在
職在任の大学教員および
OBが「先生」として壇
上に立つただけでなく、多
様な専門、様々な思想潮
流に属する「先生」たち
が力を合わせて、集会を
企画準備開催運営し(因
みに11年えびな九条の会
六周年集会で講演を頂い
た永山さん・東海大・憲
法学一が今回7月17日の
会場受付)私の言葉で
「尊い雑用」を為されて
いた)護憲活憲の時代的
要請に応える活動が続け
てきた。私(横国大・九
大OB)経済・労働問題)が、中大OB)政治・文
芸)の伊藤さんと並んで
この「先生」集団の代表

だったということもあつ
て、ほぼ毎度の集会にえ
びな九条の会の協力を得
てきたわけだが、こんど
代表が80歳台の私ら二人
から少し若返った。新代
表は関東学院OB)経済一
の久保さんと横浜市大O
B)青年問題一の中西さ
ん。その関連で私は、私
の前4〜5列のところ
に坐り講演が始まって5分
経っても隣の人に話しか
けているおじいさん(私
もおじいさんではあるが
…)に対してたまらず
「私語は止めてください」
と叫ぶ「尊い雑用」一件
を果たしたことを掛けば
今回全く何もせずのお客
様で参加させてもらった。
えびな九条の会の方で
も似たような世代交代が
実現できればなあと改め
て思った。

さて、本題。杉田さん
(法政一政治一)の基調
報告30分は、安倍政治
誕生を「政権交代のある
政治」「衆参ねじれ解消
で決められる政治」の実
現といった掛け声のもと、
複雑な事象を単純化し身
近な人々を敵に仕立てて
叩き大衆の支持を得るポ
ピュリズム政治の系譜の
一環として生まれ、選挙
で勝てば何でもできる
という期限付きの独裁政治
誕生なのだど解説した。
大阪の橋下現象などを思
い合わせて、なるほどと
聴いた。しかし7月1日
閣議での集団的自衛権行
使容認に至る公明党の生
態を「ぎりぎりの所でか
なり頑張った」と評価さ
れたのには、5月3日の
日比谷集会講演で社民党
吉田党首が「公明党動向
が鍵なので必死の働きか
けを連日行っている」と
述べた時に聞いて感じた
違和感と同質の感覚を持っ
てしまった。

市民主義・社民主義潮
流の中には、期待あるい
は悲願の気持ちから平和
と福祉の公明党が看板通
りに動いてもらいたいと
する傾向が強いのか。因
みに、会場で配布されて
いた市民主義潮流らしい
団体「憲法国民会議主催
「集団的自衛権阻止7/
25県民集会」のピラに講
師として挙げられている
「ジャーナリスト・政治
評論家 森田実氏」は、
8月1日の「東京」紙上
の「第三文明 9月号」
広告によれば、山口・公
明党代表と特別対談「日
本国憲法の平和主義を守
りぬく 結党50年へさら
なる前進」を行っている。
「各分野から」として行
われた①青井さん(学習
院)憲法一)、②金子さ
ん(横浜市大OB)経済一)
③高島さん(琉球大OB)
教育問題一)の各15分
の報告の特徴をつまみ食
いの的に下記して本稿を閉
じよう。①安倍の言葉は
語られていながらほんと
は何を言っているのか
わからぬ。閣議決定に対
して司法「違憲訴訟で争
うことはできるが、国会

立法権による規制で争わ
れるこれからの正念場だ。
公明新聞は閣議決定を
「実をとった」と評価し
ているがその正念場でど
うなるか。②アベノミク
スはゴチャゴチャの非体
系的なものに単純な名称
を与えて期待させようと
しているが、金融政策は
ハイパー・インフレのリ
スク(安倍リスク)に導
き、財政政策は政府債務
拡大の禍根を持ち、成長
戦略は徹底した大企業優
位の規制緩和策で成果が
国民経済全体に及ぶ保証
は無い。脱成長の定常経
済が必要。この最後の対
案提起は、賃上げ↓内需
拡大↓成長を対置する私
の認識とはずれていた。

③立法行政司法の三権に
「第四権力」ジャーナ
リズムと地方自治体そし
て教育を加え、それぞれ
の戦線で権力と民主運動
が争っている構造を「21
世紀の日本型民主主義
六核構造」と高島さんは
定式化する。そして教育
の核での民主主義勝利の
事例として沖繩八重山教
科書問題を挙げられた。
中学公民教科書有朋社版
を拒否し東京書籍版を採
用した竹富町教育委員会
の「違法性」を解消した
法改正がなされた経緯を
「文部官僚内部の良心的
抵抗」に下村文科相が敗
北したものと解説したの
である。君が代斉唱に和
さない教員への過酷な処
分、とりわけ思想信条の
転向を迫る研修教育の精
神的拷問の様を悲観的に
受け止めてきた私は、現
在の教育界でも民主主義
が勝つ局面があるのかと
励まされ、多少ホッとし
て聞いた。
下山房雄(2014年
8月3日 国分南やまに
平在住)